

吹奏楽

Condensed Score

QH-39

オリジナルサウンドトラック

ネバー・エンディング・ストーリーのテーマ

リマール・歌

Words by K. Forsey
Music by G. Moroder
山下国俊 編曲

「オメガファンタジー」。SF超大作「ネバーエンディングストーリー」を一言で表現した言葉である。メルヘンあり、壮大なスペクタクルあり、の愛と冒険の物語である。音楽を担当しているのは、ジョルジオ・モロダー。オスカー受賞の、「ミッドナイト・エクスプレス」や「フラッシュダンス」「キャットピープル」などで、今一番新しい感覚を見せている、新進作曲家である。

映画のタイトルにふさわしく、短3度や長3度の転調が次々と続出するが、その割にはメロディーは非常に明快で、中々楽しい演奏が望めそうである。

(演奏上の注意) 原曲は全て、シンセサイザーの音楽(無論ボーカルは別)である。シンセドラム、シンセベース、それにシンセサウンドに特有の、16分音符の連続音型から成り立っている曲である。こういう曲を吹奏楽で演奏する時の心構えとしては、[リズム感覚はそのまゝ採用し、サウンドは吹奏楽独自のものを目指す]とするのが、一番自然な考え方だと思う。従ってこの曲に於ても、メロディーやハーモニーセクションは、良く歌い良く響かせ、リズムセクションは、徹頭徹尾正確なキザミに専念する、という方法がいいだろう(当然と言えば当然か)

具体的には、シロフォンとマリンバが、終始16分音符の特徴ある音型で全体を修飾する。このフレーズは、ベースセクションの8分音符型と、一体になったプレーが望まれる。さらに、殆んど1フレーズ毎にメロディーが転調されるが、やはりピッチを正確に合わせないと、カッコいい転調どころか逆効果となりかねないので、注意が肝要である。

 ミュージックエイト

(w.w)(Sx)(Hr) (w.w)(Sx)

(♩ = 116)

f

(Sx)
(Hr)
(Eup)

(Tp)

f

mp

(Tb)

(Fl)(EsCl)
(Marimba)

(Tp)

mp

(Hr)

(Tb)

オリジナルサウンドトラック
ネバー・エンディング・ストーリーのテーマ
リマール・歌

Words by K. Forsey
Music by G. Moroder
山下国俊 編

Tp.1

(♩=116)

f *mp* *mp*

mf (A) *mf* (B)

f *f* *f*

2

8 S.Mute Open D.S. *mf*

1

-2 rit.